

スパッシュランドの休館について

佐藤 龍彦



〔質問〕公共施設等総合管理計画の中で「市民・地域との協働」と明記されているが、今回のスパッシュランド休館の決定は、その方針と矛盾した対応をとっているのではないか。

〔答弁〕〔市長〕昨年8月7日に議員へ、10月30日には利用者への現状説明、また12月1日には市政懇談会を開催し、市民と意見交換を行なっていることから、矛盾した対応はないと認識している。

〔質問〕修繕費用の見積もりでは「電気」「衛生」「空調」の各分野に同額の数字が多く存在しているが、見解を伺う。

〔答弁〕〔財政課長〕見積もりの費用については、現地調査や図面、契約金額から、初めに再調達価格（現在同じものを建てた場合はどのぐらいの価格になるのか）を算出し、その後、各工事の項目ごとに割合を定め算出する方法をとっている。

具体的には、スパッシュランドのプール棟、レストラン棟、研修棟ごとに再調達価格を算出し、その後、各棟ごとに建築工事、電気工事、衛生工事、空調工事にかかる費用が修繕更新費用としてどの程度かかるかを算出している。

次に、例えば電気工事であれば、内訳として照明コンセントが何割、防災機器が何割と割合を設定し算出している

ことから、同じ割合になった項目では同じ金額となっている。

〔質問〕休館した場合、福岡中学校の水泳授業、高齢者のデイサービスや幼稚園の園児たちの水遊びなど、今後どのように対応していく考えなのか。

〔答弁〕〔市長〕現在、福岡中学校と小原中学校の授業でスパッシュランドを利用しており、幼稚園でも年に数回利用している。

仮に休館となった場合、市内にある民間プールの使用について、協議しながら検討していかなければならないと考えている。

また、いきいきデイサービスについても、代替の施設を検討し、事業を継続していかなければならないと考えている。

〔その他の質問〕

◎台風19号による最終処分場被害について

◎本市の教育について

白石市議会一般会議を開催しました!

市議会では、1月29日(水)に市役所を会場として一般会議を開催しました。

一般会議は、市民団体などと情報交換や意見交換を行うことを目的に開催され、今回はスパッシュランド「友の会」の申し出により、休館が検討されているスパッシュランドしろいしについて議論を深めました。

一般会議における報告書は、市議会ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。



白石市議会一般会議の様子

意見交換会の開催中止について

市議会では、3月22日(日)及び28日(土)の2日間、市内公民館8カ所において「第6回市民と議会の意見交換会」を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、拡大防止のため、開催を中止いたしました。

今回は中止となりましたが、この意見交換会は継続して開催してまいりますので、今後とも市民の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。